

瞬間

寿波苑広報誌 ~ TOKI ~

No.114

社会福祉法人 松友福祉会
障害者支援施設 寿波苑
〒723-0035
広島県三原市須波ハイツ四丁目15番1号
TEL (0848) 69-0568
E-mail:soudan@sunamien.jp

2023年1月発行

皆様に幸多き年でありますよう、
心からお祈り申しあげます。

二〇二三年 元旦



謹
賀
新
年

社会福祉法人 松友福祉会

理事長 松尾 恵輔

理事 松尾 恵子

理事 横山 元成

理事 岩岡 俊徳

理事 西原 隆夫

理事 里村 学

監事 坂井 元也

監事 榎山 仁志

評議員 竹上 照久

評議員 坂井 元也

評議員 久保田 たつ江

評議員 藤井 啓文

評議員 山本 誠司

障害者支援施設寿波苑職員一同

令和五年 新年互例会

1月4日(水)



新年のご挨拶

施設長 濑 映 次

新春を迎えて

自治会会長

神 原 邦 夫

新年、明けましておめでとうございます。



申上げます。

新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた上、規模を縮小して新年互例会が行われました。

寿波苑の基本理念を全員で唱和し、松尾理事長より訓示をいただきました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

=基本理念=

全ての利用者の人権を尊重し、細心の注意と最大の努力を傾注し、安全にして確実、そして明るい生活の場を作り出すものとする。



元首相が銃弾に倒れ、物価高が生活を直撃した年になりました。新型コロナウイルス感染症が国内で蔓延し始めたのは令和二（二〇二〇）年二月、それからはや三年近く経とうとしています。この間、ケアの現場や組織の運営などにおいても様々な対応が強いため、福祉サービスの利用者にとっても生活や自身に甚大な影響があり、制度の課題も浮かびあがつて来ています。行動制限が緩和され、表面上はコロナ禍前に戻りつつあるようですが、いまだに各方面で余波は続いている、新型コロナウイルス「第八波は季節性インフルエンザとの同時流行」が懸念されており、予断を許さない状況です。施設利用者・入居者の皆様、家族の皆様をはじめ関係者の皆様にはご心配、ご不便、ご迷惑をおかけしているところですが、これまでの施設の感染症対策にご理解、ご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。これからも利用者・入居者様や職員の健康と安全を守るために、社会での感染状況により対応をさせていただきますので何卒ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

今年の干支は「癸卯（みずのとう）」年、卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。感染状況が好転しコロナからの回復の兆しが見え、私たちの生活が大きく「向上」する年になつて欲しいものです。これから、大きな社会変化も予想されます。しかしながら、いかなる変化があろうとも、利用者様、地域の皆様及び関係諸機関のご期待に沿うべく、皆様から「選ばれる法人・施設」を目指して質の高いサービスを提供できるよう努力してまいりますので、更なるご支援をお願い申し上げます。今後とも、法人の理念である「誠実な福祉」「確実な知識と技術」「公平中立な福祉サービスの提供」を基本として、安全で安心できる、そして信頼される施設作りを職員一同一丸となり努力してまいりたいと思います。

皆様方におかれましては、何卒倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健勝を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。



昨年も、新型コロナウイルスの感染が世界規模で猛威を振るつており、感染予防の観点から様々な活動の制限があり、社会全体が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた一年となりました。寿波苑でも、感染対策を行いましたが、一日でも早いコロナ収束（とりあえず収まつた状況）ではなく、コロナ終息（完全終了）を願いたいものです。皆様が安心してマスクを外し、健やかに過ごせる社会に早くなればと思います。そして、世の中全体が平和になることを願うばかりです。

また、昨年は体調を悪くされて入院される方が例年に比べて多かつたようです。今年は、体調に十分気をつけて、健康で過ごしましょう。

昨年の自治会活動においては、コロナ対策の為、毎月行われる役員会や会員からの要望を施設側に伝えるといった事があまり出来ませんでしたが、今年は積極的に会員の皆様がこれまで以上に楽しく快適に過ごせるように役員一同努力して参りますので、よろしくお願ひいたします。

新年を迎えて

家族会会長

松本耕一



新年明けましておめでとうございます。寿波苑の利用者、職員の皆様並びにご家族の皆様方におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

平素は、寿波苑家族会の活動に深いご理解とご支援を頂いておりまことに対しまして、敬意と感謝を申し上げますと共に、本年も、旧に倍しよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は、世界中で予想外の事件が次々と起り、歴史に残るような年でした。また、世界で COVID-19 に対するワクチン接種が進み、日本でも全国の一日当たりの感染者数が50人を切るまで激減した時期もありましたが、観光地で旅行客が増えるなどし、度々の変異型の出現で状況は第8波に入つたと言われています。(令和4年12月初旬時)

寿波苑では、出勤前の自宅での検温、県外へ行く場合は届出提出、グループ分け介護、また毎週のように PCR 検査か抗原定性検査実施等さまざまな職員の感染予防対策を行っているとお聞きしております。現在も、入所利用者(60名)の方から発症していないのは、そういう職員の皆さんのお陰と感謝しています。これら、昨年夏の第7波を超える過去最大規模となる懸念もある中ですが、職員の皆様には、引き続きご苦労をおかけしますが、よろしくお願いします。

私たち家族会は、職員の皆さん、地域の皆さんのお力を借りしながら、会員一同まとまって、最大限の努力をしてまいりたいと存じます。今年もコロナ感染症の状況次第で家族会が協力できる行事等限られてくるとは思いますが、できる限り積極的に参加するよう声掛けをしていきます。今一度、皆様方に更なるお力添えをお願いいたします、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

日本財団様より、福祉避難所の機器整備を支援していただきました。 10月19日

日本財団様は、災害時の要配慮者の避難先である福祉避難所の全国拡充を目的に、簡易トイレや非常電源等の機器整備の支援を行なわれています。すべての高齢者や障害者、妊婦などの要配慮者が、安心して避難生活を送ることが出来る福祉避難所の数を拡充し、災害への備えを強化することを目指しています。

寿波苑においても、「協定による福祉避難所」(福祉避難所として、自治体と協定を締結している福祉施設)であります。バリアフリーに配慮した簡易トイレが限られた数しかありませんでしたので、今回の支援は大変嬉しく思います。特に、停電・断水の状況下でも衛生的に使用できるトイレはありがたいです。

日本財団様、避難所の機器整備支援、誠にありがとうございました。



整備内容

- レスキューテント 5ヶ
- プラダントイレ組立便器 5ヶ
- マイレット S-100 トイレ処理セット 100回分 2ヶ
- マイレット S-500 トイレ処理セット 500回分 9ヶ



10月上旬～下旬にかけて、須波港ヘドライブに行つてきました！雨が降つてしまつた日は日程を再度調整し、希望者全員行くことができました。飲み物を片手に、フェリーが停まつているのを間近で見たり、水面の魚を観察したりしました。

日差しはぽかぽかと暖かかつたですが、少し冷たい潮風で秋の訪れを感じてきました♪

須波港ヘドライブに行つてきました

★★★ 日中支援活動 ★★

○×クイズ

○と×の札を1個ずつ持って、上げ下げしながら少し雑学を交えた動物や食べ物等の問題に答え、正解の数を競いながら楽しまれました。



ジェスチャーゲーム

職員がジェスチャーをして、利用者さんが当てるゲームをしました。

職員の「ゴリラ」の動きにみんな大爆笑！

答えが当たると「当たったー」と声を上げて喜ばれていました。

周辺散策

苑外を散歩し、海が垣間見える位置で景色を眺め、談話しながら秋口を感じ、散策を楽しまれました。



料理（パンケーキ）

ジャズをBGMにおいしいパンケーキを頂きました。厨房で焼いた手作りのパンケーキ。その上にホイップクリーム、バナナをのせ、ストロベリーソースをかけました。

自分なりのトッピングを楽しみ、仕上げに粉糖をパラパラッ！

見映えも味もバツチリ！！「久々のパンケーキ、おいしい！」と大絶賛の声。

みんなで甘～い甘～いひとときを過ごしました。



毎年お盆の恒例行事である物故者供養ですが、今年はコロナ感染対策のため食堂に祭壇を設置し、密にならないように各自でお参りしました。寿波苑では、コロナ感染対策の為、職員共に赤グループと青グループの二班に分かれ閑わる人を限定していることもあり、時間をずらし、少人数ずつでゆっくりと手を合わせることができました。開所以来亡くなられた利用者の方々のご冥福をお祈りしました。

物故者供養

8月17日(水)

須波観音法要

10月17日(月)



すなみ荘にて須波観音法要が行われました。新型コロナ感染予防のため、少人数での参加となりました。今年はあいにくの雨で食堂にて行われ、読經が厳かに響きました。

お楽しみ会をしました

10月31日・11月1日の2日間に分けて、寿波苑お楽しみ会をしました！

衣料品移動販売のエヌ・スタイル様をお招きし、服を実際に手に取りながらのショッピングや、ハズレなし！豪華景品が当たるかも？ドキドキのくじ引き大会を行いました。

数日前の告知の時から、皆さんとっても楽しみにされていた様子で、くじ引きやショッピングを笑顔で楽しんでいました♪





3名の利用者さんにご協力いただき、職員は初期消火・避難・誘導までの一連の行動を確実に行う事に重点を置きました。

夜間想定の訓練と比較すると職員の数が多い分、情報の共有も難しいという課題、反省等たくさんの学びがあり、実りある訓練となりました。今後も定期的に行う事で、非常時にも的確な判断をし、落ち着いて対応ができるよう努めます。

「火事です、火事です」
大音量の放送とサイレンで始まつた防災訓練。今回は、日中に南棟より出火したという想定のもと行われました。

防災訓練

職員研修

10月の職員研修では、ハラスマントについての動画研修（視聴）を行いました。

自分が気付かないうちに相手を傷つけないよう、言葉の言い回しに気を付ける等、考えさせられる場面もありました。他人事と思わず、日頃から気を付けようと思いました。

各種表彰受賞者の皆様

～表彰された皆様おめでとうございます～

○令和4年度身体障害者等更生援護功労者等知事表彰
生活支援課長 井上由紀江

○全国身体障害者施設協議会会長表彰

(30年以上)

生活支援係長 永峯ちあき

(15年以上)

臨時生活支援員 金木明美

○中・四国身体障害者施設協議会会長表彰

(20年)

嘱託生活支援員 高橋智子

以上、4名の皆さんの栄えある受賞に対しあ祝い申し上げ、これまでのご功績に敬意を表するとともに、これから益々のご活躍をご祈念申し上げます。

川牧退所	平有中寺田晴夫様
（令和4年12月20日付）	（令和4年10月22日付）
本幸三様	田原園子様
（令和4年8月31日付）	（令和4年11月1日付）
（令和4年11月14日付）	岡哲典様

利用者の動き

施設利用者、鳥羽里美様
が令和4年8月4日、沖千恵
美様が令和4年8月29日、竹
本博様が令和4年11月9日
に永眠されました。
心からご冥福をお祈り申し
上げます。



お悔やみ

☆ フチ紹介コーナー ☆

No.43

今回紹介するのは、よくあるダシ袋のちょっと違う使い方です。

水につけてダシを取るのが一般的ですが、私は袋からダシを取り出し、炊飯器でお米と一緒に炊いています。簡単にダシご飯が炊けます。機会があればお試し下さい。



編 集 後 記

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は皆々様のご協力、本当にありがとうございました。本年も相変わらず
がとうございました。本年も相変わらず
のご支援・ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

今年からカープに「新井監督」が誕生!!新生カープがどこまでやつてくれるのか今から楽しみです。

まずはAクラスに、そしてリーグ優勝!!かくらのく、日本一!!まで駆け抜けてもらいたいものですね。

電気代や灯油代を気にせず気軽に使えたたらと思うのですが、料金値上がりの影響もあり、今年は例年よりも暖房は控え、できるだけ厚着をして頑張ろうかなと思っています。

我が家の大が、家族の誰よりも早く電気カーペットと毛布の上でぬくぬくと眠っているのを見ると、少しうらやましい気持ちになりますが…。

☆ お楽しみ行事予定 ☆

1月

正月行事（お屠蘇）



正月行事（カラオケ）

正月行事（抹茶会）

鏡開き

グルメ会

2月

節分行事



グルメ会

3月

将棋大会



4月

お花見会・家族会総会

蛭子神社例大祭（分社）

蛭子神社例大祭（本社）

毎月行事

〈第2木曜日〉 誕生会、苑長との会食

〈月1回活動〉 クラブ活動

(華道・陶芸・喫茶・書道)

〈随時活動〉 日中支援活動

〈日程未定〉 オセロ大会

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で、中止
又は延期になる行事があります。

花木下様
わいわい工房
岡様
(株)モルテン様
(株)サービスセンター様
広島板金塗装様



ご厚志ありがとうございました